

【芸術に親しもう！】開催要項

おでかけ美術館 第1回 紀南地方 坂井淑恵展「水の中」

Museum on a Trip 01: Sakai Yoshie "Inside the Water"

和歌山県立近代美術館で毎年開催している「なつやすみの美術館」展の内容を再構成して紀南、紀中、紀北地方への巡回展覧会を開催します。

第1回目は坂井淑恵さんの作品を太地町立石垣記念館で紹介いたします。新しく描かれた作品を含む油彩6点の展示に加え、鑑賞のためのワークシートや来館者が自由に制作活動を行えるワークスペースを設置します。学校から太地町までのバスを運行する他、学校での事前・事後学習も実施する予定です。

一般の方はもちろん、近代美術館への来館が難しい紀南、紀中、紀北地方の児童・生徒の皆さんにとって、美術鑑賞を体験し、和歌山ゆかりの芸術家の活動に触れる機会をつくることで、文化・芸術に親しむ環境を整え、2021（令和3）年度に開催が予定されている「紀の国わかやま文化祭2021」、「紀の国わかやま総文2021」への気運を盛り上げます。

10月3日（木）午前9時から開会式を行います。

会場：太地町立石垣記念館（和歌山県東牟婁郡太地町太地 2902-79）

会期：2019（令和元）年10月3日（木）－27日（日）

開館時間：9:00－16:30

入場料：無料

主催：和歌山県立近代美術館、太地町教育委員会

ワークショップ：10月27日（日）午後1時から3時（詳細は後日お知らせします）

作家・坂井淑恵（さかい よしえ）さん

1965年千葉県生まれ、和歌山育ち。和歌山県立向陽高校卒業。京都芸術短期大学卒業後、京都市立芸術大学に進み大学院修了。和歌山市在住。

水をテーマにした絵画作品を制作。個展を中心に発表を行い、VOCA展（2000、上野の森美術館）、新鋭美術選抜展（2000、京都市美術館）、第20回安田火災美術財団選抜奨励賞展（2001、東京）、イノセンス（2010、栃木県立美術館）、第31回損保ジャパン美術財団選抜奨励賞展（2012、東京）などの展覧会に出品。

【お問い合わせ先】

和歌山県立近代美術館 <http://www.momaw.jp/>

〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14

tel. 073-436-8690 fax. 073-436-1337



坂井淑恵さん



《Green House》2005（平成17）
油彩、キャンバス/181.1×259.0



《Whale》2017（平成29）
油彩、キャンバス/112.0×145.5

太地町立石垣記念館とは

太地町で生まれた画家・石垣栄太郎を顕彰する施設です。栄太郎の妻であった評論家の石垣綾子さんが私財を投じて開設し、2002（平成14）年、太地町に寄贈しました。

石垣栄太郎は1893（明治26）年に生まれました。父・政治は船大工でしたが、折しも捕鯨の近代化により職を失い、1901（明治34）年、栄太郎が小学校に上がる年にアメリカに出稼ぎに行きました。栄太郎も新宮中学校在学中の1909（明治42）年、15歳の時、父に呼ばれて退学、渡米しました。移民として働く中で芸術に触れた栄太郎は、画家への道を志すようになります。1915（大正4）年、21歳の時に西海岸から東海岸のニューヨークに移り、アート・ステューデントズ・リーグで学びます。現実の社会問題を題材に描いた作品で画家としての活動を充実させていきました。

一方1903（明治36）年、陸軍幼年学校物理学教授田中三四郎の二女として東京に生まれた綾子は、府立第一高女や自由学園で学んだ後、1926（昭和元）年、外交官としてワシントンに赴任する姉夫婦とともに渡米し、単身ニューヨークへ出て石垣と知り合うこととなります。

2人が結婚したのは1929（昭和4）年の末、世界恐慌が起こると間もなくのことでした。不況から第2次世界大戦にいたる厳しい社会情勢の中アメリカにとどまり、栄太郎は画家として、そして綾子は文筆家として活動を続けました。

ようやく終戦を迎えますが、冷戦の影響で共産党との関係を指弾され、1951（昭和26）年に帰国。栄太郎は1958（昭和33）年に64で亡くなりました。綾子は評論家として活躍し、栄太郎の生涯についても書き残すとともに、1991（平成3）年、石垣記念館を開設後、1996（平成8）年に亡くなりました。



《自画像》1917（大正6） / 油彩、キャンバス / 46.0×37.3cm / 和歌山県立近代美術館蔵（石垣綾子氏寄贈）

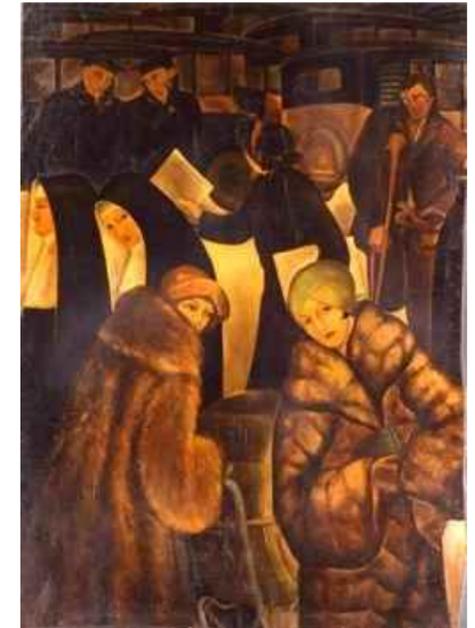


《綾子像》制作年不詳 / 油彩、キャンバス / 53.2×45.4cm / 太地町立石垣記念館蔵

石垣栄太郎の作品



《拳闘》1925（大正14） / 油彩、キャンバス / 75.4×91.2 / 和歌山県立近代美術館蔵



《街》1925（大正14） / 油彩、キャンバス / 126.0×91.0×キャンバス / 和歌山県立近代美術館蔵



《ボナパス・マーチ》1932（昭和7） / 油彩、キャンバス / 145.4×107.0 / 和歌山県立近代美術館蔵（石垣綾子氏寄贈）



《群像》1935（昭和10） / 油彩、キャンバス / 117.2×143.4 / 太地町立石垣記念館蔵